

大学の英語教育

——初年度正課外教育の展開例——

——補遺(1)——

大 園 弘

本稿は前稿「大学の英語教育—初年度正課外教育の展開例—」（九州国際大学教養学会編『教養研究』第13巻第3号、2007年3月）の補遺である。筆者は前稿において、大学生の英語力を実質的かつ確実に向上させるためには、かれらの英語学習が教室外にも及ぶような学習システムの構築が必要であると主張し、大学入学後の初年度に実施すべき学習システムの展開例を「不定詞」を例としながら以下のとおり提示した。

- (1) 「英語力調査票」（仮称）による学生の英語力実態調査（大学入学直後）
- (2) 「英語力調査結果票」（仮称）に基づく学習計画の策定（夏季休暇開始前迄）
- (3) 「英語力調査結果票」及び「自学自習の手引き」（仮称）の個々の学生への配布（夏季休暇開始直前）
- (4) 学生による自学自習期間（夏季休暇を中心とする以後約半年間）
- (5) 学習成果の調査と「学習成果調査票」（仮称）の作成及び学生への返却（翌年の2・3月頃）

なお、英語力実態調査と学習成果調査の調査方法は、英文の誤りを書き改める方法とし、調査の対象項目は、例示した「不定詞」を含む以下の20項目とした。

動詞・名詞・形容詞・副詞・接続詞・代名詞・前置詞・助動詞・冠詞・不定詞・動名詞・分詞・関係詞・時制・態・仮定法・比較・話法・疑問文・否定文

本稿では、下の例の形式により、このうち動詞から冠詞までの9項目それぞれについて、英語力実態調査（「英語力調査票」）で使用する英文10例（誤りを含む英文）と学習成果調査の際に使用する英文10例（同）を掲げ、加えて個別の例文に関する「自学自習の手引き」を併記する。なお、英文の末尾に付した解答例は、調査の際には、伏せられている。

例（「不定詞」より）

①（「英語力調査票」の例題）

Please remember calling me as soon as you get to the airport.

(calling → to call)

(学習成果調査時の例題)

Mary tried opening the door, but she couldn't. (opening → to call)

(自学自習の手引き)

「本動詞（主語に対する述語動詞）の直後に動詞が連続する場合、本動詞の影響により、直後の動詞の形が決定される。(1)不定詞のみを伴うもの、(2)動名詞のみを伴うもの、(3)不定詞・動名詞のいずれをも伴い、意味上の相違がほとんど生じないもの、(4)不定詞・動名詞のいずれをも伴うが、意味上の相違が生じるもの、の4パターンである。それぞれのパターンに属する代表的な動詞を調べなさい。」

動 詞

①（「英語力調査票」の例題）

I became to like vegetables. (became → came)

(学習成果調査時の例題)

Mary will come to a good wife. (come to → become)

(自学自習の手引き)

「～(するように)なる」という表現では、意味に応じて become と come to の使い分けが必要となる。それぞれの用法を調べなさい。

② (「英語力調査票」の例題)

I am knowing his father very well. (am knowing → know)

(学習成果調査時の例題)

John is having a lot of books in his room. (is having → has)

(自学自習の手引き)

一般動詞の中には、進行形にできないものがある。それらの動詞を調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例題)

Could you teach me your phone number? (teach → tell)

(学習成果調査時の例題)

I met an old friend of mine yesterday. We spoke for about three hours.

(spoke → talked)

(自学自習の手引き)

「教える(teach, tell, show)」、「話す(say, speak, tell, talk)」、「選ぶ(choose, elect, select)」など、使用される意味・状況に応じて適切な単語を選択しなければならないような動詞がある。それらに該当する代表的な動詞を調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例題)

He selled his old car last week. (selled → sold)

(学習成果調査時の例題)

The baby losed his sight just after he was born. (losed → lost)

(自学自習の手引き)

代表的な不規則変化の動詞の一覧表を作成し、音読を繰り返しながら暗記しなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例題)

They discussed about the problem with their parents. (about 不要)

(学習成果調査時の例題)

Could you explain me how to solve the problem?

(explain → explain to)

(自学自習の手引き)

marry (～と結婚する：他動詞)、agree (賛成する：自動詞) など、動詞の中には、自動詞と他動詞の区別が紛らわしいために、前置詞の要不要に注意が必要なものがある。それに該当する代表的な動詞を調べなさい。

⑥ (「英語力調査票」の例題)

Here is your coat. You'd better put on it today. (put on it → put it on)

(学習成果調査時の例題)

I've lost my pencil. Could you help me look it for?

(look it for → look for it)

(自学自習の手引き)

句動詞 (動詞の後に前置詞や副詞が続いて自動詞や他動詞を形成する) が他動詞である場合、目的語の位置に注意が必要となる。どのような点に配慮すべきかを調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例題)

Let me to help you. (to 不要)

(学習成果調査時の例題)

She made her children to clean up their rooms. (to 不要)

(自学自習の手引き)

使役動詞に導かれる目的語の直後に目的格補語として準動詞が連続する場

合の注意事項（準動詞のかたち）を調べなさい。

⑧（「英語力調査票」の例題）

We heard him to play the violin. (to 不要)

(学習成果調査時の例題)

The cat was seen run away with a fish in his mouth. (run → to run)

(自学自習の手引き)

知覚動詞（感覚動詞）に導かれる目的語の直後に目的格補語として準動詞が連続する場合の注意事項（準動詞のかたち）を調べなさい。また、同じく知覚動詞を含む SVOC の英文を受動態に書き換える場合の注意事項についても調べなさい。

⑨（「英語力調査票」の例題）

Who want to go to the concert with us? (want → wants)

(学習成果調査時の例題)

He sometimes play tennis after school. (play → plays)

(自学自習の手引き)

英文によっては、三人称単数現在形の s をうっかり見落としがちな場合がある。特に、疑問代名詞 (who, what) が主語である場合や三人称単数を主語とする現在形の英文の主語と動詞の間に副詞を中心とする修飾語句が割り込む場合が、それにあたる。そのようなケースには注意が必要である。

⑩（「英語力調査票」の例題）

There is a lot of students in our school. (is → are)

(学習成果調査時の例題)

There has been three traffic accidents here this year. (has → have)

(自学自習の手引き)

There 構文の主語は動詞の後に位置する。主語が単数か複数かによって be 動詞（や一般動詞・助動詞）の形が変化することに注意が必要である。

名 詞

① (「英語力調査票」の例題)

He has a bad custom of smoking in the presence of others.

(custom → habit)

(学習成果調査時の例題)

A couple of guests came into his store yesterday.

(guests → customers)

(自学自習の手引き)

「習慣」、「客」、「料金」など、名詞の中には、意味や状況に応じて使い分けが必要なものがある。それらについて調べなさい。

② (「英語力調査票」の例題)

Tom has an information on the car accident. (an 不要)

(学習成果調査時の例題)

Mary took a medical advice yesterday. (a 不要)

(自学自習の手引き)

不可算名詞が形容詞を伴っても、その形容詞の前に不定冠詞を付さないような一連の不可算名詞がある。それに属する代表的な不可算名詞を調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例題)

Brush your tooth before going to bed. (tooth → teeth)

(学習成果調査時の例題)

He has three childs; one boy and two girls. (childs → children)

(自学自習の手引き)

「子供」、「ねずみ」、「歯」など、名詞の中には、独自の複数形を持つものがある。それに属する代表的な名詞を調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例題)

The police is investigating the cause of the traffic accident. (is → are)

(学習成果調査時の例題)

The cattle was walking slowly on the field. (was → were)

(自学自習の手引き)

集合名詞の種類と用法を調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例題)

Do you have enough sugars to make cookies? (sugars → sugar)

(学習成果調査時の例題)

He drank a lot of waters after running. (waters → water)

(自学自習の手引き)

不可算名詞(抽象名詞・物質名詞)に、うっかりと複数形のsを付さないよう、注意が必要である。

⑥ (「英語力調査票」の例題)

They are her sister. (sister → sisters)

(学習成果調査時の例題)

We are good friend. (friend → friends)

(自学自習の手引き)

主語と補語(名詞の場合)の数の一致に注意が必要である。

⑦ (「英語力調査票」の例題)

He drank a water after taking a shower.

(a 不要、または a → a glass of)

(学習成果調査時の例題)

He bought a new shoes at the store. (a → new pair of)

(自学自習の手引き)

名詞の中には、a piece of chalk, a lump of sugar など、特別な数え方を
するものが多い。その代表例を調べなさい。

⑧ (「英語力調査票」の例題)

The babys began crying at once. (babys → babies)

(学習成果調査時の例題)

Give me two potatoes and three tomatos.

(potatos → potatoes, tomatos → tomatoes)

(自学自習の手引き)

名詞を複数形で書き表す場合に、語形の変化に注意を要する場合がある。

注意すべき典型的なケースを調べなさい。

⑨ (「英語力調査票」の例題)

Do you know the student's names?

(names → name、または student's → students'、または the student's names → the names of the students)

(学習成果調査時の例題)

Where is the babies mother? (babies → baby's/babies')

(自学自習の手引き)

アポストロフィーによる単数形及び複数形の名詞の所有格の作り方を調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例題)

The news are very interesting. (are → is)

(学習成果調査時の例題)

Mathematics always bother me. (bother → bothers)

(自学自習の手引き)

語尾が s で終わる名詞が常に複数形だとは限らない点に注意が必要である。

特にそれらが文の主語として用いられる場合は、動詞の形にまで影響が及んでしまうので要注意である。

形容詞

① (「英語力調査票」の例題)

There are less restaurants in Yahata than in Kurosaki. (less → few)

(学習成果調査時の例題)

I bought little books at the bookstore. (little → few、または a few)

(自学自習の手引き)

much と many、little と few の違い、及び、それぞれの比較級形と最上級形を確認しなさい。

② (「英語力調査票」の例題)

You were sensitive to reject the offer. (sensitive → sensible)

(学習成果調査時の例題)

Japan and Korea are both industrious countries.

(industrious → industrial)

(自学自習の手引き)

形容詞の中には、childlike/childish や economic/economical など意味の紛らわしいものがある。そのような例を調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例題)

We are surprising to hear that he killed a man.

(surprising → surprised)

(学習成果調査時の例題)

The game was so excited. (excited → exciting)

(自学自習の手引き)

分詞状形容詞（現在分詞と過去分詞の形容詞としての用法）の用法（注意点）を調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例題)

You are dangerous to walk alone at night. (You are → It is)

(学習成果調査時の例題)

It will be able for you to finish the work in a day.

(It will be able for you → You will be able)

(自学自習の手引き)

形容詞の中には(補語として用いられた場合に)、人物のみを主語とするものや人物以外を主語とするものがある。それらに該当する形容詞の例を調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例題)

Tom is more friendly to others than John is.

(more friendly → friendlier)

(学習成果調査時の例題)

The older he got, the more manly he became.

(more manly → manlier)

(自学自習の手引き)

形容詞の中には、比較級形や最上級形に変化させる場合に誤りやすいものがある。それらの形容詞を調べなさい。

⑥ (「英語力調査票」の例題)

The talking man to the woman is my father.

(The talking man → The man talking)

(学習成果調査時の例題)

The written book by her was very interesting.

(The written book → The book written)

(自学自習の手引き)

修飾語句を伴う分詞状形容詞の用法(語順)を調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例題)

Look at it. It is an alive snake. (alive → living)

(学習成果調査時の例題)

My sister is elder. (文全体 → I have an elder sister.)

(自学自習の手引き)

形容詞の中には、限定用法のみで用いるものや、叙述用法のみで用いるもの

のがある。それぞれに属する代表的な形容詞を調べなさい。

⑧ (「英語力調査票」の例題)

Tom bought a white large car. (white large → large white)

(学習成果調査時の例題)

I met a young beautiful woman at the party.

(young beautiful → beautiful young)

(自学自習の手引き)

複数の形容詞が1つの名詞を修飾する場合の語順には一定の決まりがある。

代表的なケースについて調べなさい。

⑨ (「英語力調査票」の例題)

He opened the bedroom's door.

(bedroom's → bedroom、または the bedroom's door → the door of the bedroom)

(学習成果調査時の例題)

My father is a taxi's driver.

(taxi's → taxi、または a taxi's driver → the driver of a taxi)

(自学自習の手引き)

無生物を表す名詞を所有格として用いる場合 (名詞の形容詞的用法) の表現例を確認しなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例題)

Every students took the test. (students → student)

(学習成果調査時の例題)

Mary goes to the hospital to see her grandmother every weekends.

(weekends → weekend)

(自学自習の手引き)

形容詞 every の用法を調べなさい。

副 詞

① (「英語力調査票」の例題)

They always are complaining about their company.

(always are → are always)

(学習成果調査時の例題)

We play sometimes tennis on Sunday.

(play sometimes → sometimes play)

(自学自習の手引き)

頻度を表す副詞 (always, sometimes, never など) の文中での位置について調べなさい。また、受動態や完了時制に組み込まれる副詞 (頻度に限らない) の位置についても調べなさい。

② (「英語力調査票」の例題)

Recently the number of female smokers is increasing.

(Recently → These days、または Nowadays)

(学習成果調査時の例題)

Nowadays I haven't seen Tom. (Nowadays → Recently)

(自学自習の手引き)

「最近」を意味する recently, lately, of late, these days, nowadays と動詞の時制との関係を調べなさい。また、「ちょうど」を意味する just や just now と動詞の時制との関係も調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例題)

John is very respected by his classmates. (very → much)

(学習成果調査時の例題)

We are much interested in your company. (much → very)

(自学自習の手引き)

「とても」を意味する very と much の使い分けを調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例題)

It rained much last night. (much → a lot)

(学習成果調査時の例題)

He loves his grandchild much. (much → very much)

(自学自習の手引き)

much は、通常、否定文で用いられる。much が肯定文で用いられる特殊なケースを調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例題)

John is yet studying in the library. (yet → still)

(学習成果調査時の例題)

Tom hasn't still finished his homework. (still → yet)

(自学自習の手引き)

「まだ」を意味する yet と still の用法を調べなさい。

⑥ (「英語力調査票」の例題)

My grandfather died three weeks before. (before → ago)

(学習成果調査時の例題)

They had finished it two hours ago. (ago → before)

(自学自習の手引き)

「～前」を意味する ago と before (副詞) の用法を調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例題)

Mary knows little about painting because her husband is a professional painter. (little → a little)

(学習成果調査時の例題)

I ate a little, so I feel very hungry. (a little → little)

(自学自習の手引き)

形容詞や副詞として用いる little, a little の用法を調べなさい。

⑧ (「英語力調査票」の例題)

Let's go to there together. (to 不要)

(学習成果調査時の例題)

Mary wanted to go to home earlier. (to 不要)

(自学自習の手引き)

go to (the) 場所、come to (the) 場所の固定観念には要注意。there, here, home などが副詞として用いられると、前置詞の to は不要になる。

⑨ (「英語力調査票」の例題)

Mary looks youngly for her age. (youngly → young)

(学習成果調査時の例題)

Tom always walks fastly. (fastly → fast)

(自学自習の手引き)

young, early, deep など、形容詞と副詞で同形の代表的な単語を調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例題)

My children are enough old to support themselves.

(enough old → old enough)

(学習成果調査時の例題)

She spoke so fast for me to understand her message. (so → too)

(自学自習の手引き)

副詞 enough, too を用いた構文の用法を調べなさい。

接続詞

① (「英語力調査票」の例題)

Hurry up, and you'll be late for school. (and → or)

(学習成果調査時の例題)

Tell him about it, or he will help you. (or → and)

(自学自習の手引き)

先行する命令文に続く接続詞 and, or の用法を調べなさい。

② (「英語力調査票」の例題)

We have apples and oranges and bananas.

(apples, oranges, and bananas)

(学習成果調査時の例題)

Tom plays basketball, tennis, soccer. (tennis, and soccer)

(自学自習の手引き)

3つ以上の要素を結ぶ場合の and の用法を調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例題)

Tom is kind and a thoughtful boy.

(is 以下を a kind and thoughtful boy、または kind and thoughtful.)

(学習成果調査時の例題)

It is cloudy but a warm day today.

(is 以下を a cloudy but warm day、または cloudy but warm today.)

(自学自習の手引き)

等位接続詞が結び付け合う2つの要素の形態について調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例題)

If he comes or not doesn't matter.

(If → Whether、または It doesn't matter if... not.)

(学習成果調査時の例題)

My mother asked if I like Tom or John. (if → whether)

(自学自習の手引き)

If と whether は、どちらも「～かどうか」という意味で用いることができる。ただし、常に両者が代用可能であるとは限らない。そのような場合について調べなさい。

⑤ 「英語力調査票」の例題

I don't play soccer and baseball. (and → or)

(学習成果調査時の例題)

I don't think you are tall and short. (and → or)

(自学自習の手引き)

「……も……も～ない」というふうに2つの要素がともに否定される場合、両者を結びつける接続詞が何であることを調べなさい。

⑥ 「英語力調査票」の例題

Complete your homework before the TV program doesn't begin.

(doesn't begin → begins)

(学習成果調査時の例題)

You should write down his phone number before you don't forget it.

(don't 不要)

(自学自習の手引き)

「～しないうちに」という内容を接続詞 before を用いて表現する場合、before 以下の動詞にどのような配慮が必要なのかを調べなさい。

⑦ 「英語力調査票」の例題

But he is young, he knows a lot.

(But → Though/Although、または He is young, but..)

(学習成果調査時の例題)

Mary felt sleepy, though she went on studying.

(though → but、または Though Mary felt sleepy, she..)

(自学自習の手引き)

等位接続詞 but と従位接続詞 though にはどのような使い分けが必要であるかを調べなさい。

⑧ 「英語力調査票」の例題

He said that he would try that again and he would do his best.

(and → and that)

(学習成果調査時の例題)

She told me that I should get up before seven and I should leave home at eight. (and → and that)

(自学自習の手引き)

主節の他動詞が2つ以上の名詞節を目的語として伴う場合、2つ目以降の節を続ける際の注意事項を調べなさい。

⑨ (「英語力調査票」の例題)

I put down my idea on the paper lest I should not forget it.

(not 不要)

(学習成果調査時の例題)

My children play outdoors unless it doesn't rain.

(doesn't rain → rains)

(自学自習の手引き)

否定の意味を含む接続詞の種類と用法を調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例題)

She talks to me as if I am her son. (am → were)

(学習成果調査時の例題)

The dog looks like it were a cat. (like → as if)

(自学自習の手引き)

接続詞句 (conjunction phrase) as if の用法を調べなさい。

代名詞

① (「英語力調査票」の例題)

I and my wife are getting on well. (I and my wife → My wife and I)

(学習成果調査時の例題)

Congratulations! He and you have passed the test.

(He and you → You and he)

(自学自習の手引き)

「～と私」、「～とあなた」のように、「私」や「あなた」が他の人称と結びつく場合、語順にどのような配慮が必要かを調べなさい。

② (「英語力調査票」の例文)

He lent me a book, but I've lost one. (one → it)

(学習成果調査時の例文)

As I lost my camera, I must buy it. (it → one)

(自学自習の手引き)

代名詞 it と one の用法について調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例文)

I have two cats; one is white, and another is black.

(another → the other)

(学習成果調査時の例文)

Some of the students like mathematics, and the other like history.

(the other → others、または the other students)

(自学自習の手引き)

one, another, some, other (s) などの不定代名詞の用法・構文について調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例文)

His hair is as long as his sister. (his sister → that of his sister)

(学習成果調査時の例文)

Her eyes are bigger than her father.

(her father → those of her father)

(自学自習の手引き)

名詞の繰り返しを避けるための代名詞 that, those の用法を調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例文)

Take good care of you. (you → yourself)

(学習成果調査時の例文)

While I was cutting the paper, I cut me. (me → myself)

(自学自習の手引き)

再帰目的語の用法を調べなさい。

⑥ (「英語力調査票」の例文)

He seems that he has failed. (He → It)

(学習成果調査時の例文)

She was surprising that she rejected the offer. (She → It)

(自学自習の手引き)

形式主語 it の用法、及び、it を主語とする代表的な構文を調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例文)

The bag is so heavy that you will not be able to carry.

(carry → carry it)

(学習成果調査時の例文)

Tom is so sincere that we can trust. (trust → trust him)

(自学自習の手引き)

複文における従属節中に他動詞が用いられている場合、目的語の脱落には注意が必要である。

⑧ (「英語力調査票」の例文)

They took my wife and I to a fantastic restaurant. (I → me)

(学習成果調査時の例文)

Tom and me must take responsibility for it. (me → I)

(自学自習の手引き)

人称代名詞が英文中の主語・目的語・補語のいずれであるかによって形が変化することに注意が必要である。

⑨ (「英語力調査票」の例文)

A friend of you visited you while you were away.

(最初の you → yours)

(学習成果調査時の例文)

We went to the concert with a friend of Tom. (Tom → Tom's)

(自学自習の手引き)

「～の友」という慣用句的な表現では、a friend of の後にはどのような形が続くかを調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例文)

None of the students is absent from school. (is → are)

(学習成果調査時の例文)

None of his homework have been done. (have → has)

(自学自習の手引き)

none of に続く (代) 名詞が単数形 (不可算名詞) か複数形 (可算名詞) かによって、none 自体が単数扱いされる場合と複数扱いされる場合に分かれることに注意が必要である。特にそれらが文の主語として用いられる場合は、動詞の形にまで影響が及ぶので要注意である。

前置詞

① (「英語力調査票」の例文)

I'll be back after ten minutes. (after → in)

(学習成果調査時の例文)

He left the office in an hour. (in → after)

(自学自習の手引き)

時が経過した時点 (「～後に、～経って」) を表す in と after の用法を調べなさい。

② 「英語力調査票」の例文

Be sure to come home till ten o'clock. (till → by)

(学習成果調査時の例文)

He stayed home by ten in the morning. (by → till)

(自学自習の手引き)

前置詞 by と till の用法を比較しなさい。

③ 「英語力調査票」の例文

They got married in August 10, 1984. (in → on)

(学習成果調査時の例文)

OK, let's see in the morning of next Sunday. (in → on)

(自学自習の手引き)

特定の日を表す前置詞を調べなさい。

④ 「英語力調査票」の例文

I met Tom in this morning. (in 不要)

(学習成果調査時の例文)

They got married in last summer. (in 不要)

(自学自習の手引き)

last, next, this, that, every などの修飾語句を伴う副詞句に前置詞を冠する必要があるかどうかを調べなさい。

⑤ 「英語力調査票」の例文

We are looking forward to see your new baby. (see → seeing)

(学習成果調査時の例文)

He objected to attend the meeting. (attend → attending)

(自学自習の手引き)

不定詞の to と前置詞の to の区別が必要なイディオムを調べなさい。

⑥ 「英語力調査票」の例文

What are you looking? (looking → looking at や looking for など)

(学習成果調査時の例文)

What are they talking? (talking → talking about)

(自学自習の手引き)

特に疑問文において文尾に位置する前置詞の脱落に注意しなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例文)

The airplane is flying on the mountain. (on → over)

(学習成果調査時の例文)

We are flying 10,000 feet over sea level. (over → above)

(自学自習の手引き)

「～の上に (を)」という表現に相当する前置詞・副詞は複数存在する。on, over, above の用法を調べなさい。

⑧ (「英語力調査票」の例文)

During I was driving, a deer jumped across the road.

(During → While)

(学習成果調査時の例文)

Despite he was tired, he kept running home. (Despite → Though)

(自学自習の手引き)

意味が同じでも、前置詞か接続詞かの区別が紛らわしいものがある。特に during と while、despite/in spite of と though、because と because of には注意が必要である。

⑨ (「英語力調査票」の例文)

The relationship among poetry and music is very close.

(among → between)

(学習成果調査票の例文)

He lived between the poor in his youth. (between → among)

(自学自習の手引き)

「～の間で (に)」を意味する between と among の用法を確認しなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例文)

Tom succeeded to getting the party ticket. (to → in)

(学習成果調査時の例文)

I'm familiar to that district. (to → with)

(自学自習の手引き)

同じ動詞や形容詞であっても、後続の前置詞との組み合わせによって、形成される語句の意味が異なってくる場合が頻繁に起こる。日頃から、そのような類例には注意が必要である。

助動詞

① (「英語力調査票」の例文)

Tom will can fix it by himself. (can → be able to)

(学習成果調査時の例文)

Mary will must wash the dishes. (must → have to)

(自学自習の手引き)

1文中に助動詞を原形のまま2つ以上用いることはできない。では、そのような場合、どのように対処すればよいか。考えられうるバリエーションを考えなさい。

② (「英語力調査票」の例文)

You had better to stop smoking right away. (to 不要)

(学習成果調査時の例文)

You had not better see him any more.

(had not better → had better not)

(自学自習の手引き)

助動詞 had better の用法 (否定形など) を確認しなさい。

③ (「英語力調査票」の例文)

I don't have been to America before. (don't have → haven't)

(学習成果調査時の例文)

He doesn't have finished eating dinner. (doesn't have → hasn't)

(自学自習の手引き)

完了時制を表す have (has) の品詞は助動詞なので、否定文や疑問文を作る際には、一般動詞 have との混同を避けなければならない。

④ (「英語力調査票」の例文)

Do I need pay the admission fee to watch the baseball game?

(pay → to pay)

(学習成果調査時の例文)

You need not to return my book. (to 不要)

(自学自習の手引き)

need の助動詞と一般動詞の用法と注意点を調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例文)

Must I do it now? No, you must not.

(must not → don't have/need to、または need not)

(学習成果調査時の例文)

Do I have to stop smoking? Yes, you have. (have → do)

(自学自習の手引き)

must, have to, need を使って義務を尋ねる疑問文と返答文のパターンを調べなさい。

⑥ (「英語力調査票」の例文)

It is very strange that Tom did it. (did → should do、または do)

(学習成果調査時の例文)

They suggested that the company paid more.

(paid → should pay、または pay)

(自学自習の手引き)

ある一定の条件下において、that 節の動詞に should (省略可) を付さなけ

ればならない。どのような場合がそれに該当するかを調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例文)

Tom maybe eating lunch now.

(may be → may be、または Maybe Tom is eating…)

(学習成果調査時の例文)

May be everyone knows him. (May be → Maybe)

(自学自習の手引き)

副詞の maybe と可能性を表す may に be 動詞が続く場合との混同を避けなければならない。

⑧ (「英語力調査票」の例文)

A: *Could you please drive my son to the station?*

B: *Yes, I could.* (Yes, I could. → Certainly. その他)

(学習成果調査時の例文)

A: *Would you please tell me where we are?*

B: *Yes, we are.* (Certainly. その他)

(自学自習の手引き)

Could (Would, Will) you (please) ～で始まる依頼文への返答の仕方を調べなさい。

⑨ (「英語力調査票」の例文)

A: *You seem to be tired. Why don't you have a good rest?*

B: *It's because I have been very busy.*

(返答文全体 → That's a good idea. その他)

(学習成果調査時の例文)

A: *It's already past one o'clock. Why don't we have lunch at that restaurant?*

B: *It's because we don't like that restaurant.*

(返答文全体 → Okay. その他)

(自学自習の手引き)

Why don't you/we~? の勧誘文への返答文のパターンを調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例文)

We used to swim in the river yesterday.

(yesterday 削除、または used to swim → swam)

(学習成果調査時の例文)

He was used to stay up late in his high school days.

(was 不要、または stay → staying)

(自学自習の手引き)

過去の規則的な習慣を表す慣用表現 (助動詞) used to の用法と、類似の慣用句 be used to の用法・意味の違いを確認しなさい。

冠 詞

① (「英語力調査票」の例文)

We have a lunch at about twelve thirty every day. (a 不要)

(学習成果調査時の例文)

They had a dinner at a restaurant yesterday. (a dinner → dinner)

(自学自習の手引き)

食事名 (breakfast...) の前には特別な場合を除いて冠詞をつけない。冠詞をつける場合について調べなさい。

② (「英語力調査票」の例文)

Tom is a tallest boy in his class. (a → the)

(学習成果調査時の例文)

Mary is fastest runner in the team. (fastest → the fastest)

(自学自習の手引き)

最上級形の形容詞の前に付す冠詞について調べなさい。

③ (「英語力調査票」の例文)

There is the old castle in this town. (the → a)

(学習成果調査時の例文)

Is there the post office in this neighborhood? (the → a)

(自学自習の手引き)

話題に初出の名詞に付すべき冠詞を調べなさい。

④ (「英語力調査票」の例文)

There is an university in that small town. (an → a)

(学習成果調査時の例文)

He left the room half a hour ago. (a → an)

(自学自習の手引き)

不定冠詞 (a, an) と後続名詞の語頭の音素との関係を調べなさい。

⑤ (「英語力調査票」の例文)

This is a my sister's computer. (a 不要)

(学習成果調査時の例文)

That is the their house. (the 不要)

(自学自習の手引き)

所有形容詞に冠詞を付すことができないことに注意が必要である。

⑥ (「英語力調査票」の例文)

Look at a picture on the wall. (a → the)

(学習成果調査時の例文)

Please return me a book I lent you the other day. (a → the)

(自学自習の手引き)

不定冠詞 (a, an) と定冠詞 (the) の基本的な用法を調べなさい。

⑦ (「英語力調査票」の例文)

You'll be paid by an hour. (an → the)

(学習成果調査時の例文)

We sell the fabric by yards. (yards → the yard)

(自学自習の手引き)

度量衡・単位を表す場合は、by の後に定冠詞を用いることに注意が必要である。

⑧ (「英語力調査票」の例文)

Could you send it by the air mail? (the 不要)

(学習成果調査時の例文)

We are going to travel through Europe by a car. (a 不要)

(自学自習の手引き)

交通手段・通信手段を表す場合、by の後は無冠詞であることに注意が必要である。

⑨ (「英語力調査票」の例文)

The lion is one of the most dangerous animals. (The → A)

(学習成果調査時の例文)

Most people don't like the snake.

(the → a、または the snake → snakes)

(自学自習の手引き)

種類全体を表す「総称用法」(～というもの)に付す冠詞について調べなさい。

⑩ (「英語力調査票」の例文)

The couple walked along the river hands in hands.

(hands in hands → hand in hand)

(学習成果調査時の例文)

We kept waiting for our cat to appear the day after the day.

(the day after the day → day after day)

(自学自習の手引き)

名詞＋前置詞＋（同一の）名詞が副詞句を形成する場合の冠詞の有無を調べなさい。